

サステナブル通信

No.7 2024年4月26日



作成：【サステナブル推進委員】岩間、藤原、北村、相場

1, 2023年4月～2024年3月 電力・コピー用紙・CO2削減の取り組み結果

【電力使用量・電力使用によるCO2】

太陽光発電の導入で**関東工場の電気使用量、CO2排出量の削減に大きな効果**が出ました。

拠点	電気使用量		増減率
	2023年度	2022年度	
関西工場	296,630kwh	297,044kwh	▲0.1%
関東工場	691,197kwh	884,763kwh	▲21.9%
北陸工場	123,432kwh	128,905kwh	▲4.2%

拠点	CO2排出量		増減率
	2023年度	2022年度	
関西工場	91.653t	91.78t	▲0.1%
関東工場	311.723t	399.024t	▲21.9%
北陸工場	59.736t	62.383t	▲4.2%

【コピー用紙購入・使用によるCO2】

北陸工場で積極的に裏紙使用を進めており、削減率に結果として表れています。全社的にも前年比での削減が実現しました。本社は多部門の印刷をすることもありますので、判断が難しいですが**3.1%の増加**となりました。

拠点	CO2排出量		増減率
	2023年度	2022年度	
本社・関西/海外営業	5,713.92kg	5,540.754kg	3.1%
関西工場	4,017.6kg	4,445.4kg	▲9.6%
関東営業	3,033.66kg	3,917.16kg	▲22.6%
関東工場	7,142.4kg	9,035.88kg	▲21.0%
北陸工場	1,138.32kg	2,194.8kg	▲48.1%
九州営業	833.28kg	1,227.6kg	▲32.1%

2, 61期（2024年4月～2025年3月）重点実施事項

社員総会で発表しましたが、今期の目標は以下の通りです。

- ①重要な課題を見直して、詳細な項目に分け、数値目標を作り、管理していくこと。
- ②社外のサステナブル活動の評価であるEcoVadis（エコバディス）の評価を高める努力。
- ③社内の従業員にサステナブル活動を浸透、積極参加の呼びかけをしていく。

